

## 第4回 進路講座

# 服飾関係の仕事

6月19日（月）、生活文化科1年生28名を対象に進路講座を行いました。講師には愛知文化服装専門学校の先生をお招きし、「服飾関係の仕事」についてお話しいただきました。

服飾関係の仕事の種類やその概要について教えていただきました。デザイナーやパタンナー、縫製技術者、ショップスタイリストなど、服をデザインし、形にして販売するまでに携わる様々な仕事の内容について、詳しく知ることができました。専門学校での学習は、市場調査、デザイン画の描き方、ファッション色彩についてなどを学ぶことがわかりました。専門学校卒業後、スタイリストとして活躍することで、自分の作った服がテレビに映ることなどもあり、とても嬉しく、仕事のやりがいだと教えていただきました。服飾に関する仕事について理解し、魅力についても知ることのできた講座になりました。



### 【生徒の感想】

- 衣服がお店に並ぶまでには、デザイナー、パタンナーなどさまざまな職業の方が携わり、いろんな工程があることがわかりました。
- 服についてよく知っていること、物を作ることが好きなことが必要だと思いました。雑誌を読んだり、お店に行ったりする中で、発想力を豊かにすることも必要だとわかりました。見せてもらった衣装は、プラ板を使用していたりと素敵でした。
- 自分が作った服が売られていたり、着ている人を見るとすごくやりがいを感じるという話をしていただき、大変そうだけど、楽しそうだなと思いました。
- 人と関わることも多く、体力も必要で大変な仕事だと感じました。でも服が出来上がった時はとても感動すると思いました。
- デザイナーやパタンナーなど、たくさんの分野で役割があり、多くの人々がひとつのチームになって服を作っていることがわかりました。

